

山国川の環境

すぐれた自然景観や文化財が点在

- 山国川の中流部には、青の洞門、競秀峰、羅漢寺などのすぐれた自然景観や文化財が存在しています。
- 耶馬日田英彦山国定公園に位置する「耶馬溪」は、大分県の観光産業の中で重要な位置を占めています。特に、青の洞門、競秀峰がある青地区では、年間170万人近くの観光客が訪れる観光名所です。
- 山国川沿いの名勝耶馬溪や史跡、文化財等は、流域にとって重要な観光資源となっています。
- 山国川流域では、中津祇園祭り、耶馬溪ダム湖畔祭りなど多くの祭り・イベントが行われています。

様々な形態で利用されている河川空間

- 山国川の堤防敷、河川敷、水際等の河川空間は散策、水遊び等、年間約19万人の方に利用されています。
- 耶馬溪ダムの湖面はウェイクボードや水上スキーに利用され、夏には花火大会なども開催されています。
- 河口干潟では春から夏にかけての潮干狩りが、中上流部では6月からのアユ釣りや、耶馬溪では秋の紅葉狩りなどが盛んです。
- 近年、地域の住民団体による河川清掃や河川利用の支援等の様々な活動が活発化しており、河川固有の自然と触れ合い、快適に水辺で楽しむことのできる河川空間の保全が必要となってきています。



山国川固有の生命を育む水辺環境を守り伝えます

動植物の生息・生育の場を保全します

自然環境の変化を把握するため、河川水辺の国勢調査等のモニタリングを行い、動植物の良好な生息・生育環境の保全・創出に努めます。

外来種の生息状況を把握し、対策していきます

耶馬溪ダム湖や堰湛水域内ではブルーギルやブラックバス等の外来種の生息が確認されています。在来種への影響が懸念されることから、関係機関と協力、連携して、外来種の状況の把握や対策を実施します。

名勝耶馬溪等の歴史・文化・観光資源(景観)を守り伝えます

名勝耶馬溪等の歴史・文化・観光資源(景観)を後世へ引き継ぎます

名勝耶馬溪等の歴史・文化・観光資源(景観)については、関係機関と連携し、後世に引き継がれるよう努めます。

県境や上下流を繋ぐ利用環境を目指します

市民に開かれた憩いの水辺空間の創出します

山国川の堤防は散策、ジョギング等に、幸子地区の河川敷はスポーツ公園として利用されています。また、水辺は、釣りや水遊び、環境学習に利用され、中津祇園祭りや花火大会等の開催時は、堤防や河川敷が利用されています。今後も必要に応じて住民の方の意見聴取し、河川利用のさらなる快適化を図るとともに、堤防の天端道路、階段、坂路、親水護岸等の施設の機能を維持するよう努めます。



河川利用状況(幸子地区)



中津城付近の整備イメージ

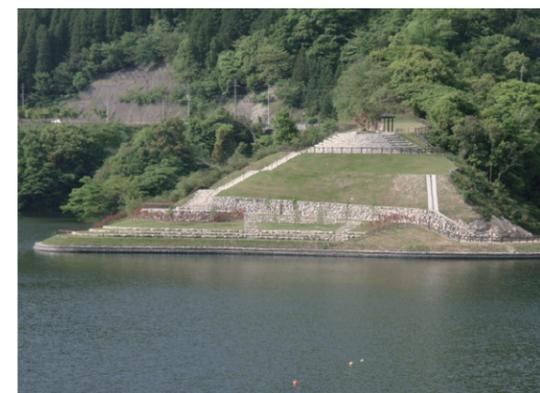
上下流を結ぶ
メイトル耶馬サイクリングロードを基軸
とした水辺拠点を整備します

中上流部の河川沿いを走る西日本で一番長いメイトル耶馬サイクリングロードを基軸に、水遊びや釣り、環境学習等ができる親水性の高い護岸、アクセスしやすい親水空間を創出します。



冠石野地区の整備イメージ

耶馬溪ダム湖を活用した水辺整備を行います



耶馬溪ダム湖の整備



ウェイクボード



アクアパーク